

8. しごと旅

◎参加人数 21名

◎活動の趣旨

世の中には、何千何万という仕事がある。
自分が知らない職業を少しだけ、
体験できたら面白い。
そんな好奇心を満たす日帰りツアーが「しごと旅」。

◎発足の経緯

「しごと旅」とは、近年観光業界で注目されている「仕事旅行」社の実践に学んだ取り組みであり、子どもたちが、様々な「本物の」仕事と職場に触れ、その内容を体感的に理解できるような、体験型の日帰りツアーを実現させたいという思いから発足した団体である。そして、小学校などで実際に行われている「職場体験」では、見学のみという場合が多いが、この「しごと旅」では実際に、子どもたち自身に職務の体験をしてもらうことを重視している。さらに、このツアーでは、子どもたちが職業者との接触・対話によって、その職業観や価値意識の一端に触れることも含めて、早期キャリア教育としての意義を持つと共に、子どもたちが自分の将来について、楽しく具体的に考える経験機会ともなると考えられる。

◎今年度の活動内容

- 4月 発足
- 5月 資金集め（助成金など）
→かほく108ファンド
- 6月 メンバー募集（学内）
- 8月 本格始動
- 8月 5グループに分かれて活動
- 12月 第1回ツアー催行
（株式会社 ウェルズリッチ）
- 2月・3月 農業体験・ペットショップ体験・
株式会社 河北新報

第1回ツアーについて（株式会社ウェルズリッチ）

- ・日時：12月21日（土）10：00～16：00
- ・参加人数
 - 参加児童：4名
（小学5年生1名、小学6年生3名）
 - 引率：4名
- ・内容
 - 店内見学、仕事内容の説明、爪のお手入れ、
ネイル体験 など



第2回ツアーについて（農家レストラン もろや）

- ・日時：2月23日（日）10：30～13：30
- ・参加人数
 - 参加児童：4名
 - 引率：7名
- ・内容
 - 震災直後の苦勞、現代社会において若者に「農業」を知ってもらうことの大変さなど、農業レストラン経営者の方に伺う
 - 曲がりねぎ、芽キャベツの栽培の様子の見学
 - カマを使用しホウレンソウの収穫体験
 - 自分たちで収穫したホウレンソウを調理して頂き、実食

8. しごと旅

第3回ツアーについて

(株式会社フォロー しっぽはともだち泉店)

- ・日時：3月1日（土）9：00～14：00
- ・参加人数
 - 参加児童：2名（5，6年生）
 - 引率：3名
- ・内容
 - 洗濯、清掃、糞掃除、洗い物（ゲージなど）
 - ゲージ作り
 - エサ作り、エサ・水やり
 - パンダナ作り
 - 掲示物作り、パンフレット作りなど

第4回ツアーについて（河北新報社）

- ・日時 26年3月27日（木） 10：00～15：00
- ・参加人数
 - 参加児童：5名
 - 引率：3名
- ・ツアー内容
 - 会社案内のDVDを視聴
 - 新聞を読み、気付いたことを発表
 - 新聞の読み方のコツやマメ知識を学ぶ
 - 社内を見学
 - 写真部での業務体験や業務内容を学ぶ
 - お気に入り記事を切り抜き、感想や意見を記入・発表



◎活動して考えたこと、今後の課題など

団体として

- ・メンバーを上手くまとめることが出来なかった。
 - メンバーの把握
 - 全体ミーティング不足
- ・一人一人に「しごと旅」プロジェクトへの意識の差が生まれてしまった。
 - グループごとの活動の差
- ・共有がうまく出来なかった。
- ・連絡網の活用することが出来なかった。

ツアー催行にあたって

- ・準備不足
 - アンケート作りや子どもたちへの参加募集が遅くなってしまった等
- ・計画性
 - 計画を曖昧にしてしまった為、円滑に進めることが出来なかった

今後の課題

- ・今後は、2～3年生を主体とした団体作り
 - 学年を問わず、コミュニケーションをはかる
- ・一人一人の意識・責任感を高める
- ・プロジェクトメンバー共有のシステム作り
 - 各グループの動向が分かるようにする
 - 連絡網、yahooメールの活用
- ・年間スケジュールをつくる
 - 計画的にツアー日程を前もって考える
 - 明確な活動方針を立てる